

8月25日(水)、2学期のスタートと同時に「立志式」が挙行されました。本校の立志式は、中学校課程から高校課程へと切り替わる中学3年生の2学期始業日におこないます。自分の生き方について深く考え、真摯に努力していくことを「立志の誓い」として保護者や教員、後輩たちの前で表明します。誓いを胸に、11期生は新たな一歩を踏み出しました。

私は将来、人を助ける職業に就きたいと思っています。そうではありませんが、現段階では具体的な職業は決めていません。目標を明確にするためにも今は大学受験の主要教科となる英語と数学を頑張り東北大学に入りたいと思います。

鈴木 壮大 (新潟市立万代長峰小学校出身)

私は将来、法律系の職業に就きたいと考えています。そのためには東京大学に入学し、多くの知識を身に付けられるように日々行っている学習をもっと一生懸命にがんばって必ず目標を達成します。

藤原 寧々 (川俣町立富田小学校出身)

私は将来、医療関係の職業に就きたいです。そうなるためには、日々の学習の中で、なぜそうなるのか、と一つ一つの意味を考えて取り組み、医学部に合格できる学力を身につけていくことを誓います。

熊田 空 (郡山市立高倉小学校出身)

私は将来、小学校の先生に必要な生徒とのコミュニケーションの方法について学ぶため、東北大学に合格します。そのために、主要教科の数学と英語をこの一貫コースで重点的に学習し、将来、小学校教員として貢献できる人材になります。

遠藤 煌芽 (福島市立森合小学校出身)

立志式

夢と気概を持って



【 お礼の言葉 】

本日、私たち11期生は無事、立志式を迎えることができました。

今ここに立っているのは、いつも支えてくださった先生方やお父さん、お母さんのおかげです。

学習合宿や強歩、スキー教室など様々な経験から辛さや楽しさ、悔しさを味わいたくさんのことを学び得ました。ここにいる16人と過ごした時間や一緒に経験したことは、何にも代え難い大切なものです。

私たち11期生16人は、一人ひとり、確かな目標を持っています。それは、何にも負けないくらい大きく、強く、輝いています。

私たち一人ひとりを持つ目標は、たった一人で創り上げたものではありません。今日までの日々、ここにいる16人の仲間たちと切磋琢磨し合う中で、創り上げてきたものなのです。この仲間たちと過ごしてきた3年間だからこそ得られたものが数えきれないほどあります。

後輩の皆さん、今、皆さんの周りにはいる仲間たちと過ごしているこの時間を大切にしてください。

そして、お父さんお母さん。生まれてから今日までずっと、支えて下さり、ありがとうございます。お父さんお母さんがいるからこそ、今私たちはここに立っているんだと強く実感します。私たち一人ひとりの目標を叶えるために支え、優しく見守ってくれていることに感謝しています。

御来賓の皆様、本日はお忙しい中、わざわざお越しいただきどうもありがとうございました。

私たち11期生は、立志の誓いを戒めとし、今日からの日々、個々の目標達成に向けて精進していきます。

本日は本当にありがとうございました。

3学年代表 加藤ひな乃 (福島市立矢野目小学校出身)

